

## 次期計画の策定に向けた今後の流れについて

### 1 現状の把握および分析

本市における人口、世帯、要介護認定率をはじめ、各種調査の結果や介護サービスの提供体制など、本市の高齢者をとりまく状況について把握・分析する。

### 2 課題の整理

1の分析結果から次期計画の方針や施策を検討するために課題を整理する。

### 3 理念および方針や施策の設定

理念については、平成6年のいきいき長寿都市宣言の趣旨を現計画までの基本理念としているが、介護保険制度の創設からこれまでの間の社会情勢および時代背景の変化を鑑み、現行の基本理念を踏まえながら見直しを図る。

また、2で整理した課題や国における介護保険制度の方向性、基本理念の目指す姿を留意のうえ、市における方針や施策を設定する。

**【現計画】 基本理念：いきいき長寿都市宣言**  
いつまでも健康で生きがいを持ち、安心して生活できる社会をめざして

**【次期計画の基本理念について】**  
介護保険制度創設からこれまでの間の社会情勢および時代背景の変化を鑑み  
現計画の基本理念を踏まえながら見直しを図る

### 4 成果指標の設定

次期計画の施策の進捗状況を確認するために成果指標を設定する。